



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第3号

思いやりのある子・考える子・たくましい子
「わかる」「できる」「楽しい」学校づくり

令和2年5月号②

「動いて、考えて、一歩前へ！」 学校、家庭、地域 が力を合わせて！

5月18日に「さあ、再スタートだ！がんばるぞ！」と元気に子どもたちが登校し、1学期が本格的にスタートしました。子ども達は、久しぶりに友だちに会えてうれしそうでした。教室では国語や算数などの授業や給食、掃除をするいつもと変わらないリズムがもどってきています。しかし、新型コロナウイルス感染の心配が無くなったわけではありません。「手洗い」「教室等の換気」「マスクの着用の勧め」「教室などの出入り口の除菌」などを継続して感染防止対策に取り組んでいきます。どうか、ご家庭でも3密「密閉、密集、密接」に気をつけて生活する大切さを子ども達に伝えてください。これからも必要な情報は、手紙やメール、学校のHPなどで積極的に発信していきます。よろしくお願いします。



さて、PTA総会を開くことができなかったのも、学校だよりを通じて、少しずつ学校のめざしている考え「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」についてお伝えしていこうと考えています。

今回は、3つの柱のうちの「**学習**」です。

21世紀を生き抜く力及び生涯学び続ける力の土台づくりとして、落ち着いた学習環境のもとで、毎日の教科等の学習を通して、基礎基本の学力の定着をめざし、身につけた知識を応用する力を育てていこうと考えています。今年は、次のことを重点として取り組んでいきます。

●「わかる」を体感できる授業づくり

- ・「読み、書き、そろばん（計算）」の力（基礎基本）を定着させる。
- ・表現力を高める授業づくりをめざして、研修を充実させる。
- ・道徳で学んだことを体験活動の中で生かす。

子ども達の成長を願い、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいきたいと考えています。
よろしくお願いします。

学校教育目標 「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」(生きる力)

わかる・できる・楽しい学校づくりをめざして、「学習」「思いやり」「元気」の土台を築こう！

学習

思いやり

元気

臨時休業が続き、いろいろと予定していた行事が延期になったり、中止になったりしました。また子ども達の学習についても、3月の未実施であった内容は、なんとか4月に補充することができました。5月の後半から本当の意味での新しい学年の教育活動が始まりました。しかしながら、治療薬やワクチンの開発がまだである以上、新型コロナウイルス感染の心配は続くと覚悟しています。「この1年間、子ども達のために何ができるのか」今までの経験や知恵を出し合って、一歩前に進んでいきたいと考えています。保護者の皆さん、地域の皆さんどうかお力を貸してください。よろしくお願いします。

お知らせ

今後の感染防止や学びの保障、行事のあり方などについての学校の考え方を先日教職員で共通理解しましたので、次のとおりお伝えします。今後の状況によっては、変更があるかもしれませんが、ご理解のほどよろしくお願いします。

1 基本的な考え

- (1) 子どもたちの命と健康を守るとともに心身の健全育成を図り、学校（教室・職員室等）から感染を広げない。
- (2) 子どもたちの学力や学校生活を保障していく。

2 感染拡大防止について

(1) 毎日行うこと

ア 検温の習慣 イ 換気 ウ 手洗い エ 人と人との間隔を十分に確保 オ 消毒

(2) マスクの着用

①登下校、授業中は、原則着用

②今後、熱中症の心配が考えられることから、体育（屋内・屋外）や外遊びについて、着用なしの場面も可と考える。ただし、授業後の手洗い、うがいを徹底する。

★ぜひ、文科省や市内の企業からいただいたマスクを活用してください。

3 学習について

教科等の指導として、特に主要4教科（国語・算数・理科・社会）については、基礎基本の学力をつけることと、総合的な学習で身につける①課題解能力②人とのかかわる力の育成を意識して指導を行う。

4 行事について

これまで以上に「学校がめざす方向～ねらい～」を意識して、精選や見直しを行う。その際、「新型コロナウイルス感染拡大防止の視点を踏まえ」内容、時間、形態等を考えて、実行していく。

子ども達の未来のために、私たち大人ができることからお手本を！